



『SC』は シルバー人材センター、『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会  
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363



## 今年もありがとうございました！



～ 2022 年を振り返って ～

師走を迎え何かと慌ただしい時期となりました。会員をはじめ関係各位には、一年の締めと新年の準備にご多用のことと拝察いたします。

さて、皆様にとって、今年 1 年はいかがな年だったでしょうか。総じて言えることは、「コロナ禍」が枕詞のようになったのではないのでしょうか。

SCもしかりで、コロナ禍において事業の中止、縮小、自粛を余儀なくされた 1 年でした。しかしながら、年の後半から、コロナウイルスが社会に存在する前提で経済活動、日常生活を進めるというウィズコロナが提唱されたことから、新たな日常生活を意識した事業展開にシフトしている状況です。

当センターの 1 年を振り返ってみたいと思います。

### 行政支援拡充の確保

センターに対する令和 4 年度町補助金について 100 万円の増額をしていただきました。町補助金は、平成 17 年の SC の統合合併時の 1,300 万円から段階的に減額されていきましたが、平成 30 年度に 110 万円の増額、そして今年度の増額という行政支援の拡充をしていただきました。

コロナ対策、経済対策、災害対策及び町民の福祉向上など、行政ニーズが高まる中での補助金の増額ですので、大変ありがたく深く感謝の念を感じた次第です。

運営補助金は、センターに対する期待と評価のバロメーターでもあると受け止めていますので、これからも社会的に高い評価が得られるための努力を継続することの自覚を新たにしました。



### 会員は微増見込み

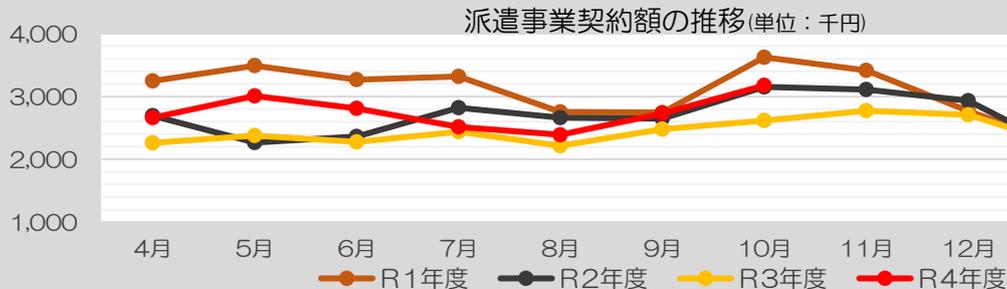
11 月末現在の会員数は 299 人(男性 191 人、女性 108 人)です。前年度末の 309 人に対して 10 人減という状況です。平成 27 年度から右肩上がり形で推移していますので、年度残り 4 カ月で前年度を上回るように新規会員が確保できるよう、会員の皆さんも「一緒に働きませんか！」の声かけをお願いします。



## コロナの影響

新型コロナウイルスまん延防止対策が図られる中、シルバー事業に対しても様々な影響を受けました。

- ◆定時総会の縮小 密閉、密集、密接の3密を避けるために、議決権の代理行使(委任状)を運用し、限定した会員(役員、各種委員会委員等)の出席を持って開催しました。
- ◆役職員視察研修の中止 毎年実施している役職員の視察研修も、受け入れ先の事情等を考慮し実施しませんでした。
- ◆派遣事業契約額の減少 社会経済活動に直結している派遣事業は影響が大きく、コロナが発生した2年度から3年間の契約額は大きく落ち込んでいます。コロナの影響のなかった元年度の契約額40,672千円に対して、2年度は87.9%、3年度は81.1%、4年度(10月末現在)は47.4%となっています。



## 2トンドンプ購入

第2次中期計画で予定されていた2トンドンプ(程度の良い中古車)を購入しました。除草や剪定作業時の持出し処分の際に、民間業者からレンタルしていましたが、タイムリー性と機動力を高めるために導入しました。

また、民間のレンタル料は1日単位で10,450円(税込)ですが、半額以下で貸出していますので発注者様の負担軽減にもなっています。



## ウィズコロナの推進

新型コロナウイルスが社会に存在することを前提に経済活動、日常生活を進めるというウィズコロナの実践を図りました。

### ◆3年ぶりの会員互助会GG大会、日帰りバス旅行、納会研修会兼忘年会の実施

11月12日に地域班対抗グラウンドゴルフ大会、11月26日に日帰りバス旅行、12月2日に納会研修会兼忘年会を実施しました。久しぶりの交流行事に笑顔が広がり、リフレッシュされていました。



## インボイスに新たな展開?

11月26日の南日本新聞に「シルバー人材契約見直し」「政府与党検討」「インボイスで運営難」の見出しで、センターがインボイス制度で発生する新たな税負担について、契約形態を変更する方向で政府与党が検討している。変更すると新たな税負担は発生しなくなる。という内容です。

インボイス対応については、これまでお知らせしましたが、この情報どおり進みますと急転直下の展開となります。いずれにしても確定的なものではないので、分かり次第お知らせします。

以上、センターの1年を振り返ってみました。様々なことがありましたが、一番安堵しているのは作業中における重篤事故が無かったことです。会員の皆様の安全就業に対し心から感謝申し上げます。師走に入り何かとせわしい毎日だと思いますが、コロナ、インフルエンザにご留意の上、お元気で穏やかな年末年始を迎えられますようお願いいたします。

センターの年末年始



仕事納め: 12月28日(水)

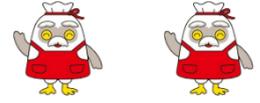
仕事始め: 1月4日(水)



# 1 新会員の紹介！

11月の入会はお二人でした。結果、男性191名、女性108名、計299名で300名にあと一人ですので、年内(12月の入会説明会)に超えられたらと願っています。大台を超えたらとんとん拍子に増えるような気がしますので、会員一人一会員確保運動の促進をお願いします。

No	新会員氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	入会日
1	ほかむろてるこ 外室照子	鶴田班(種子田)	67	女	R4.11.16
2	かみやなけいこ 上築敬子	薩摩班(広橋)	72	女	R4.11.16



# 2 12月の入会説明会！



『一緒に働きましょう！』

12月20日(火) 9:00から  
2時間程度、センターで行います。

# 3 独自事業「まごころの店」のお知らせとお願い(再掲)！

独自事業で「まごころの店」を出店します。宮之城暮れ市が開催される12月27日(火)、プラッセだいわの駐車場(盈進小側)で実施します。

例年通りのバザー(不要品販売)と会員の手作り工芸品、野菜及び正月用の飾り等の販売になりますが、次のような購買傾向がありますので、積極的な出品をお願いします。

不要品	・必要とされる方は必需品として求められます。・タオル等は人気が高いです。・食器類もコンスタントにさばけます。・安価で出品しますので購買意欲をそえられるようです。
野菜等	・年越し用又は正月用食材として良く売れます。・庭先で年を越してしまうようなミカンやレモンなど柑橘類も結構売れます。
工芸品等	・正月用の飾りとして、ミニ門松、しめ飾りを求められますが出品者がいません。出品されたら売れると思います。
正月用の飾り等	・センリョウが一番人気です。飾り餅用のウラジロ、正月の生け花や飾りに欠かせない、ユズリノ葉、松の葉も良く売れます。

不要品はいつでもセンターに持ち込んでください。野菜、工芸品、正月用の飾り等は、12月23日(金)または26日(月)にセンターに持ち込んでください。



# 4 公共施設清掃管理業務施工促進について(就業者募集)！

公共施設清掃管理業務は、町内118施設の特に除草、剪定及びトイレ清掃を主とした作業を行っており、年間就業日数は約1,330日、就業延べ人員は約5,000人を数える大事業です。

この業務の中で作業が若干遅れ気味の施設があります。弓場ヶ迫墓地、東谷墓地、工業団地、佐志ニュータウンなどの大規模施設です。年内終了が厳しい状況ですので作業体制を整えて対処しなければなりません。

つきましては、全体的な傾向として12月から3月までは除草作業の事業量が減りますので、この減少分を上記施設の作業に充てたいと計画しています。

町民からの除草作業依頼以外に作業余力のある会員、また、作業の閑散期(オフシーズン)にもうひと働きされたい会員はご協力をお願いします。作業の形態は、①公共班に加わって一緒に就業、②公共班とは別グループで就業のいずれかで進める予定です。

就業希望の方は、即就業という体制でお待ちしていますので、センターまたは事務局長 小椎八重 070-7660-1675 までご連絡ください。



## 5 奉仕作業ご苦労様でした！

11月12日(土)、SC事業普及啓発促進月間事業の一環として、町内7カ所の公共施設で奉仕作業（除草、剪定、植込みのカズラ取りなど）を実施しました。特に、宮之城運動公園は町産業祭の前でしたので会場整備に貢献できたと思います。参加者は121人で全体の40%でした。地域社会への貢献の姿と生きがいの顔を見てください。



## 6 ゴルフコンペのお知らせ！

会員互助会ゴルフ同好会主催のコンペを開催します。

📅 期 日 令和5年2月3日(金) 📍 場 所 さつまゴルフリゾート

事務局だより1月号でも再度お知らせしますが、スケジュール調整のつく方は早めに申し込んでください。  
 申込先 センターまたは世話係 外圍良幸 090-8413-3323、小椎八重 廣樹 070-7660-1675

紙面の都合上、地域班対抗GG大会、日帰りバス旅行及び2022納会研修会兼忘年会の様子と笑顔は1月号でお知らせします。お楽しみに(^\_^)